

情報共有

官邸班.NISAでは
NISA 分室お渡し済

(1枚:非管理メモ)

4/4 11:00 fix

6月4日(土) 福島地域支援室における9時定例レク概要を、お知らせいたします。

6/4(土) 9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(6月4日 6:00現在) 【口頭説明】

②プラント状況、本日の作業予定について 【口頭説明】

【各号機のT/B地下階、トレンチ立坑水位について】

【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 仮設原子炉圧力計について
- R/B地下階の水位について
- 昨日のR/B入域について

【2号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- トレンチ立坑から復水器へのたまり水移送について
- 本日のR/B入域について

【3号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- T/B地下階たまり水の排水準備について
- (復水器から復水貯蔵タンクへの水の移送)
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去について

【4号機】

- SFPへの淡水の放水について
- SFP底部支持構造物設置工事について

【6号機】

- T/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について

【集中廃棄物処理施設】

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について
- 高レベル廃液処理設備設置工事について

【その他】

- 飛散防止剤の樹脂散布について(有人)
- コンクリートポンプ車、屈折放水塔車による飛散防止剤散布について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 循環型海水浄化装置設置工事について
- テトラポット、防波堤等の改修について

<主な質疑>

Q. 昨夜の地震の影響は?
A. 特段異常なしと聞いている。

Q. 2号機R/B入域について詳しく教えてほしい。
A. 当社社員2名が午前中に入域予定。

建屋内環境改善の一環として、ダスト、温度、湿度等を測定。
SFP冷却が進み、一定の改善がなされているものと判断し本日実施。

Q. 3号機の復水器から貯蔵タンクへの移送はいつ完了予定か?
A. 6/2より実施しており、当初から3~4日で終了する予定だったので、
本日から明日頃には終了すると思われる。

以上

情報共有

官邸班 NISA班 ※ 6/4 12:30 fix

(1本:非管理X7) ↑ 70レス対応T

※ NISA令室にお渡し済

東京電力株式会社
参考資料

6月4日(土) 福島地域支援室における臨時レク(11:15~)の概要をお知らせいたします。

6/4(土) 臨時レク概要(11:15~)

<説明内容>

① 1号機 原子炉建屋内調査結果【資料配付】
※ 湯気発見場所の動画提供

② 1号機 仮設原子炉圧力計設置状況及び作業風景【資料配付】
※ 写真提供

<主な質疑>

- Q. 1号機R/Bに中の線量が上がっている原因は。
- A. 今回の調査において貫通部から湯気が上がっていたが、前回のロボットによる調査時は貫通部自体を確認しているか分からない。詳細は今後調査していく。
- Q. 原子炉への注水した水が蒸発しているのか。
- A. それも含めて今後調査していく。
- Q. トーラス室は水没していないのか。
- A. 確認できていない。

以上

情報共有

官邸班 NISA班

* 6/4 16:15 fix

(1枚:非管理メモ)

↑
加入対応

* NISA/分室

↓
お渡し済み東京電力株式会社
手許資料

6月4日(土)福島地域支援室における、15時定例レク概要をお知らせいたします。

6/4(土)15時定例レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ【資料配付】
(6月4日 午前10時現在)
- ②プラント関連パラメータの状況報告【口頭説明】
(6月4日 12:00現在)
- ③プラント状況、本日の作業状況について【口頭説明】

【1号機】

○仮設原子炉圧力計設置について

【2号機】

- トレンチ立坑から復水器へのたまり水移送について
- 本日のR/B入域について

【4号機】

○SFPへの淡水の放水について

【その他】

○体調不良者の発生について

<主な質疑>

- Q. 2号機トレンチ立坑から復水器への移送量は?
A. 確認中。
- Q. 集中RWへの移送について、NISAの許可は必要なのか?
A. 現在内容を確認していただき、確認後実施する予定。
- Q. 2号機R/B内の温度、湿度が依然高い理由は?
A. SFP温度が低下してから数日しか経っていないこと等が考えられるが、ダストサンプリング結果等を踏まえて検討していく。
- Q. 2号機から集中RWへの追加移送可能性は?
A. 1500m³。
- Q. 3号機圧力容器の温度が若干上昇していることについての評価は?
A. 全体的な評価として、急激な上昇がないことから、注水流量の変更等も含めて引き続き状況を注視していく。
- Q. 仮設圧力計設置を含めて1号機原子炉圧力の値についての評価は?
A. D/Wの値との比較等から、妥当な値ではないかと考えている。
- Q. けが人はなぜドクターヘリで移送したのか?
A. 医師の判断によるものと認識している。
- Q. 当該作業員の被ばく線量は?
A. 0.30mSv。

以上